

グッチ、イタリアにおけるジェンダーパリティ認証を更新

「**2025 Gucci Equilibrium Impact Report**」においてその成果を紹介

グッチは、世界有数の独立した検査・認証機関であるビューローベリタス イタリア (Bureau Veritas Italia) による再認証監査を経て、ジェンダーパリティ認証を更新したことを発表しました。2023 年 7 月、グッチはラグジュアリーブランドとして初めてイタリア政府の再興・回復のための国家計画 (NRRP) のもとで創設された同認証を取得しました。今回の認証更新は、測定可能な目標設定、継続的な評価と改善を推進する企業文化に支えられた、ダイバーシティ、エクイティ & インクルージョン (DE&I) に対するグッチの長年にわたるコミットメントを改めて示すものです。

今回の再認証監査は、グッチのイタリア国内におけるコーポレート部門、リテール部門、製造部門を含む 14 の事業体を対象に実施されました。監査を通じて、グッチのガバナンス体制と、組織全体におけるジェンダー平等に関する主要指標の継続的な確認と改善の仕組みが確立されていることが確認されました。評価は、企業文化と企業戦略、ガバナンス、人事プロセス、女性の成長とインクルージョンの機会、賃金におけるジェンダーの平等、育児支援、ワークライフバランスの 6 つの主要指標における取り組みと実績を対象としています。

イタリア国内の認証対象事業体において、グッチは引き続きインクルーシブな人材採用およびキャリア開発施策を推進しています。また、専用プロセスと定期的な分析を通じて公平な成長機会の提供を促進するとともに、従業員のさまざまなライフステージを支援するプログラムの強化を進めています。これには、拡充された育児休暇制度、新たに親となった従業員向けのコーチングおよび研修プログラム、柔軟な働き方の導入、ウェルビーイングに特化した取り組み、そしてインクルーシブな職場文化の醸成と、バイアス、差別、不適切な行動の防止を目的とした継続的な学習プログラムが含まれます。

「今回のジェンダーパリティ認証の更新は、単なるコンプライアンスの遵守や目標達成にとどまらない、グッチの揺るぎないコミットメントを示すものです。人々が自身の才能を最大限に発揮し、貢献し、成長できる環境を創出することは、私たちが事業を運営し、未来を築いていく上での根幹をなすものです。私たちはこれまでの進捗を誇りに思う一方で、能力主義、インクルージョン、そして機会の平等に根ざした企業文化のさらなる発展に向けた責任を、これまで以上に強く認識しています」と、グッチの社長兼 CEO のフランチェスカ・ベレッティーニは述べています。

GUCCI

この成果は、「2025 Gucci Equilibrium Impact Report」においてハイライトされる主要な取り組みのひとつです。同レポートでは、People & Planet（人と地球環境）に関するグッチのコミットメントを、より実践的な取り組みへと落とし込み、さらに深化させるため、この 1 年間で新たに導入または拡大された戦略的な取り組みを紹介しています。

これらの取り組みは、従業員やパートナーへの支援、新進気鋭の才能や職人の育成、文化・クリエイティブ機関への貢献、そして世界中の女性のエンパワーメント推進に向けた活動など、継続的な取り組みを基盤としています。またグッチは、科学的根拠に基づく目標のもと、重点的な取り組みを通じてバリューチェーン全体における温室効果ガス排出量および環境負荷の削減を継続するとともに、自然環境と地域社会の再生への投資を進めることで、長期的かつポジティブな変化の創出に取り組んでいます。

「2025 Gucci Equilibrium Impact Report」では、People & Planet に関するコミットメントにおけるグッチの進捗と成果を包括的に紹介しています。ダイバーシティ、クラフツマンシップ、文化、気候変動対策、サーキュラリティ、責任ある調達といった分野における具体的な成果にも焦点を当てています。

「2025 Gucci Equilibrium Impact Report」の全文は[こちら](#)よりご覧いただけます。

「2025 Gucci Equilibrium Impact Report」の主なハイライト

People Highlights

- 「Best Places to Work For Disability Inclusion」に 4 年連続で選出。米国、カナダ、ブラジルでは 100% の評価を獲得するとともに、英国でも初めて認定を取得。
- 女性従業員比率 63.4%、女性管理職比率 57.3% を維持。
- 「Accademia delle Arti e dei Mestieri」において 745 名の従業員がレザーグッズおよびフットウェア分野の職人技術および専門技術を受講。「Istituto Secoli」との協業による「Tailoring School for Prototyping」では 20 名が研修を受講し、また「Altagamma Foundation」とのパートナーシップによる「Adotta una Scuola」プログラムでは、レザーグッズおよびメタルアクセサリー分野において 54 名の学生が参加。
- 世界各地の Culture & Heritage（文化・伝統）プログラムに対し、450 万ユーロ超の支援を実施。
- 18 か国・18 の NGO を通じて 20 件のジェンダー平等プロジェクトを支援するため、909,448 ユーロを寄付し、1,341 人の女性および少女に直接的な支援を提供。

GUCCI

- 「Gucci Changemakers North America」を通じて 35 万米ドルの助成金を拠出。また、「Gucci Changemakers EMEA Scholarship Programme」を通じて、「London College of Fashion」の学生 3 名に総額 22 万 7,000 ポンド超の奨学金を授与。
- 「Gucci Changemakers Global Volunteering Program」を通じて、2,391 名の従業員が合計 8,878 時間のボランティア活動を実施し、世界 42 都市における 114 の NGO を支援。

Planet Highlights

- Scope 1、2、3 を合わせた温室効果ガス（GHG）排出量を前年比 20%削減し、2022 年比で 45%削減を達成。
- 責任ある調達に基づく原材料の採用を拡大。貴金属の 100%を責任ある供給源から調達し、コットンの 90%をオーガニックまたはリサイクル素材、ビスコースの 96%をリサイクル素材または責任ある管理のもと調達された素材、ウールおよびカシミヤの 92%をオーガニック、リサイクルまたは責任ある調達先由来素材としました。
- 主要原材料全体で 99%のトレーサビリティを達成。レザーおよびプレシャススキンでは 100%、セルロース由来繊維では 77%のトレーサビリティを達成。
- RE100 ガイドラインに準拠し、再生可能エネルギー100%の利用を維持するとともに、LEED 認証取得拠点数を 163 拠点到拡大。
- 「Fashion Revolution」が発表した 2025 年版「What Fuels Fashion?」ランキングにおいて、ラグジュアリーブランド部門で第 1 位、全 200 ブランド中第 5 位を獲得。
- サーキュラリティ施策を拡大。「Gucci-Up」ではレザーおよびテキスタイルの残材 485 トンを再活用するとともに、32 トンの金属スクラップを再生。「Gucci Scrap-less」では 715,000 リットルの水と 68,000kWh のエネルギーを削減し、9 トンの化学物質の使用を回避。
- コレクションにおける再生型素材の活用を拡大し、ウール、シルク、コットン、デニム用コットンの再生型農業プロジェクトへの投資を推進するとともに、新たな再生型レザープロジェクトを開始。

グッチは、ケリングがグループレベルで定めるサステナビリティ目標および、その達成に向けたフレームワークに沿って取り組みを推進しています。これには、原材料調達および製造に関する「Kering Standards」が含まれており、サプライヤーがグループの環境・社会要件を遵守するための指針となっています。このたび発行された「10-Year Impact Report」では、グッチの実績を含むグループ全体の取り組みの進捗をご覧ください。詳細は[こちら](#)をご覧ください。

GUCCI

GUCCI

1921 年、フィレンツェで創設されたグッチは、世界のラグジュアリーファッションを牽引するブランドのひとつです。グッチは社長兼 CEO フランチェスカ・ベレッティーニとアーティスティック・ディレクター デムナのもと、クリエイティビティ、イタリアのクラフツマンシップ、イノベーションをたたえながら、ラグジュアリーとファッションの再定義への歩みを続けています。

グッチは、ファッション、レザーグッズ、ジュエリー、アイウェア、ビューティーの分野において、情熱と専門性をもつ人々が集い、創造的なラグジュアリーブランドを育むグローバル・ラグジュアリー・グループであるケリングに属しています。

詳しくは、www.gucci.com をご覧ください。

GUCCI